入選

環境を共創する

第五学年　U・M

私は未来の環境のために、まずはポイ捨てをしないことが大切だと考えます。

なぜなら、国語の授業を通して海洋汚染の一番の原因はプラスチックごみのポイ捨てだからです。それで今、海と海の生き物が大変なことになっています。

この意見に対して、海じゃないところなら いいじゃんとおもうかもしれませんが、風でころがって、いずれ海に行きます。

だから私たちは未来の創り手として、できることをコツコツやっていって、それをみんなに伝えたらみんなも行動すると思います。

そしたら、だれもポイ捨てをしなくなると思います。私は一人でもそういう思いをもたないと、一生、海はいつまでたってもきれいにはならないと思います。きれいな地球になるのを待つんじゃなくて、自分が行動しないとだめだと思いました。

20 × 20

このように未来のためには、まずできることから始めるといいと考えます。また、未来の創り手として、待つのではなく、自分から行動するといいと考えます。

20 × 20